

コミュニティスクール（地域運営学校）

令和8年1月8日(木)

あきる野市立多西小学校

校長 村岡 由季夫



ハートフル多西

多西小学校の日々の様子を学校HPでお伝えしています。是非ご覧ください →



新しい年を迎えて

校長 村岡 由季夫

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えたお祝いを申し上げますとともに、保護者、地域の皆様の御多幸を心よりお祈り申し上げます。

お正月に家の近くを散歩していると、広い原っぱで様々なことをして楽しんでいる人たちを見かけました。やはり正月と言えば「凧あげ」。風の強い日でしたので、それほど空高くとまではいきませんが、小さな子が凧をあげようと一生懸命に走っています。「バシッ」という音が聞こえてきたので見てみると、キャッチボールをする親子。少年野球のチームに入っているのでしょうか、小学校3、4年生くらいの男の子が見事なフォームで、父親のミットにボールを投げ込んでいます。こちらはバスケットボールをする親子。原っぱですから、バスケットゴールはありません。どうもレイアップシュートのやり方を父親が高学年の娘に教えているようです。足のステップに苦労しているようで、なかなかうまくいきません。それを繰り返し教える父親の姿。自転車に挑戦している子もいました。小学校にあがるまであと1、2年という男の子が、必死に練習しています。それを見守る両親と祖父母と思われる方々。ほのぼのする場面がたくさんありました。

皆様の御家庭におかれましても、和やかに年末年始を過ごされたことと存じます。中には、「1年の計は元旦にあり」と、みんなで今年の抱負を語り合った御家族もあったことでしょう。令和8年がスタートしました。子供たちと同様、私たち大人も今年の目標を掲げ、取り組んで参りましょう。

始業式、子供たちが元気に登校してきました。大きな事故や怪我もなく、無事に3学期のスタートを切ることができました。3学期は大変短く、登校日が50・51日しかありません。「1月に行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われるほどです。子供たちには、「1日1日を大切に、しっかり勉強し、次の学年へ向けての準備をしましょう。」と話しました。特に6年生は小学校を卒業し、中学校へ向けて大きな希望と夢を育む時期でもあります。学校を支え、多くの場面で下級生を牽引してきた6年生には、明るく元気に、充実した日々を過ごしてほしいと思います。

今月は、24日に学校公開（伝統文化学校公開授業）、書写展があります。当日の午後には、PTA・学校運営協議会・青少健によるイベント「親子で楽しもう！側溝掃除！」も行われる予定で、今から楽しみです。今年も学校・保護者・地域が一丸となって、子供たちを共に育てていきましょう。今年もどうぞよろしく願い申し上げます。

冬の体育の服装について

寒さが厳しくなってきましたので、体育時に長ズボンを使用可とすることにしました。また、トレーナーについては従来通り使用可としています。着用の際は、以下の条件に合ったものをご準備いただければと思います。

- ・運動に適したもの
- ・華美でないもの
- ・サイズが合っているもの（体育着の半そで、半ズボンの上から着用します。）

学校に持ってくる際は、トレーナー、長ズボン含めて体育の服装一式を体育着袋に入れて持ってくるようにしてください。よろしくお願いします。